

ふれあい

令和3年7月 第421号
大代地区コミュニティ推進協議会
(広報部)
事務局：大代地区公民館
TEL:022-364-8442
FAX:022-364-8453

【掲載目次】

- 大代地区コミュニティ総会報告・・・・・・・・・・2
- 東日本大震災から10年⑥・・・・・・・・・・3
- 白熱の子どもコマ大戦・・・・・・・・・・2
- 広報部長就任のご挨拶・・・・・・・・・・4
- 令和3年 春の叙勲・・・・・・・・・・3
- 熱中症に注意・・・・・・・・・・4

子供コマ大戦 優勝！



準優勝！

タイムトライアル
第1位！



山茶花大学 はじめてのオンライン開催です

大代地区コミュニティ総会報告

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

平素より、当協議会の活動にご協力、ご参加いただき誠にありがとうございます。さて、昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響で当協議会活動も中止の事業が多く、満足な活動ができない状況でした。そんな中ではありましたが、令和2年度事業も可能な限り実施し、多くの方にご参加いただきました。

令和3年度総会についても、コロナ禍ということもあり、多くの方にお集まりいただけて開催することは難しいため、代議員の皆様による書面評決とさせていただきますました。結果、令和2年度事業報告・収支決算報告、規約の改正、令和3年度事業計画(案)・収支予算(案)、役員改選について、いずれも承認、賛成で決定しました。また、会長職につきましては、令和3年度からも私、熱海が継続して行っていくこととなりました。任期は2年となりますが、誠心誠意努めて参りますので、皆様のご協力をよろしく願います。

たします。

令和3年・4年度役員(任期2年)

会長	熱海 五郎 (大代南)
副会長	藤原 昭雄 (大代東)
同	米澤 彰 (大代北)
総務部長	平山 勇 (大代南)
○同副部長	鈴木 寛 (大代中)
地域づくり部長	
同副部長	木村 好男 (大代中)
	田村 昭男 (大代南)
学習活動部長	
同副部長	我妻 七男 (大代中)
	我妻 勝治 (大代東)
○生活安全部長	
同副部長	齋藤 元幸 (大代東)
	小野 雄一 (大代西)
○広報部長	遠藤 雪江 (大代東)
○同副部長	九矢 達夫 (大代南)
監事	後藤 重子 (大代西)

同 齋藤 尚子 (大代南)

※○の方が新しく就任された方となります。新型コロナウイルスに負けたくない役員一同頑張っております。

白熱の子どもコマ大戦

6月5日(土)に、大代地区公民館において、「子どもコマ大戦 in 大代地区公民館場所」を開催しました。(1ページ目に関連写真)



今年は密集・密接を避けるために、勝負の様子をモニターに映して観戦しました。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で実施ができませんでしたが、今年度は、多賀城市の3つの公民館（中央・山王・大代）で開催することとなりました。

大代地区公民館が最初の開催で、株式会社岩沼精工さんを講師に、それぞれが自作した金属コマを使って対戦を行いました。

予選を勝ち抜いた4人の子たちで決勝トーナメントを行い見事優勝したのは、佐藤啓翔（ひろと）君、準優勝は遠藤幹己（もとき）君でした。



優勝した遠藤啓翔君（中央）

左は岩沼精工の千葉社長、右は及川公民館長

優勝・準優勝した2名には、賞状と岩沼精工さんから「金のコマ」、「銀のコマ」が贈られました。そして8月7日に山王地区公民館で行われる決勝大会のチケットも授与されました。大代地区公民館代表で行く2名への声援をよろしくお願いいたします。

また、コマを何分間回せるかを競うタイムトライアルも行い、優勝は4分31秒回した宍戸柝哉（しゅうや）君でした。

令和3年 春の叙勲（大代関連）

瑞宝単光章 防衛功労

元三等陸尉

遠藤 仁 さん（大代東区）

おめでとうございます

東日本大震災から10年 ⑥

大代地区にも多大な被害をもたらした東日本大震災から、今年で10年を迎えました。

先月に引き続き、大代西区の星町内会

長からのお話を基に、震災を振り返ります。

*** **

（先月号からの続き）

塩竈市内では3月末で学校の避難所（浦戸を除く）が閉鎖され、各学校は授業開始に向けて大きく舵を切りました。この間の教職員の献身的な働きには頭が下がりました。そして、多くの方々から感謝の言葉をいただきました。

大震災から10年が立ち、物的な面での復興は終了しつつありますが、人々の心の復興はこれからも続くことでしょう。大代西町内会でも、避難所まで、徒歩による避難が難しい高齢の方が増えており、津波や大雨による浸水にどのように備えるかが大きな課題です。誰もが安全に避難できる、避難タワーのようなもの設置についても考えていかなければならないと思います。

*** **

今月号まで6回に渡り、震災当時のお

話を伺いながら災害とどう向き合うかということを考えてきました。今年は震災から10年という節目の年ということもあり、新聞等で震災関連の報道が多くなされました。災害時に、自分の命や大切なものを守れるように、日々の備えと災害発生時の適切な判断・対応が必要です。ご家庭でも避難方法や連絡手段の確認を常日頃からしておくことが重要です。大代公民館には津波ハザードマップを掲示していますので、ご来館時には目を通してみてください。

広報部長就任のご挨拶

広報部長に就任いたしました遠藤雪江と申します。前任の佐藤聰子さんに代わり、令和3年度からとなります。

佐藤聰子さんは、長年にわたり広報部長を務められ、東日本大震災後も継続して広報『ふれあい』の大代全戸への発行にご尽力されました。現在421号まで継続して発行できているのも、前任の聰子さんの力は非常に大きいものです。

また、長年副部長を務められました齋

藤義幸さんも前年度で退任となりました。齋藤さんにも記事の編集や印刷・配布にお力添えをいただき、滞りなく広報『ふれあい』を届けることに多大な貢献をいただきました。

このお二人の長年のご尽力に感謝申し上げます。ありがとうございます。広報部は、私を含め、新しく九矢達夫さんを副部長に迎え、4人態勢で運営して参ります。大代地区の魅力ある記事の発掘に努めて参りますので、皆様も記事の投稿をお願いいたします。

令和3年・4年度

広報部員（任期2年）

部長	遠藤 雪江（大代東）
副部長	九矢 達夫（大代南）
部員	白濱 宣子（大代東）
部員	小野 総子（大代西）

熱中症に注意

6月16日（水）に表紙でも紹介しました2回目の山茶花大学を実施しました。今回行った講座は、「元気に夏を過ごそ

うく熱中症と水分補給」のタイトルで熱中症の仕組みと対策について学びました。

講師は大塚製薬株式会社の大島先生で、当初は公民館にお招きして実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響もあり、今回は、会社と公民館を繋いでオンライン講座となりました。山茶花大学としては初めての試みでしたが、受講者の反応もよく、今後も活用できると感じた講座となりました。

近年は、早い時期から気温が高くなるケースが多く、関東や九州などでは、30度を超えた日もずでに出てきています。ちょっとした作業でも水分は常に体から出ていて、めまいやふらつきを感じたら（できれば感じる前に）こまめな水分補給を行ってくださいとのことでした。水分と一緒に塩分も摂取することが大切だそうです。

今後暑い日が多くなってきましたと、自宅にすることが多い方でも熱中症のリスクは高くなるので、エアコンなども活用し、適切に水分を補給しながら今年の夏も乗り切ってください。